



吉川市立吉川中学校
2020年4月開校

春夏秋冬

「考える 蓄える 伝える生徒」



生徒数 12月1日現在	
1年生	186名
2年生	147名
3年生	71名
合計	404名

〒342-0038
住所 吉川市美南 5-17-1
電話 048-984-7565

12月号

秋は「だいたい色」

校長 前田 稔



個人的には、秋の色のイメージは「だいたい色」です。柿の橙色。紅葉の橙色。ハロウィンのかぼちゃの橙色。冬の訪れの準備で1年ぶりに出したこたつに頭を突っ込んだときの橙色。そして橙色は落ち着いた温かみを感じさせる色だと思います。こんなこと頭に浮かべながら、廊下を歩く生徒や昼休みの職員室の先生に「秋のイメージの色」と聞いてみると、半分以上が「オレンジ」。他には「茶色」「紅葉の赤」「銀杏の黄色」「芋の紫」などなど。「夏を過ぎた秋」と今の時期のような「冬に向かう秋」とでは印象は違うかも知れません。

話は変わりますが、8月に埼玉県教育長より「児童生徒・保護者の皆さんへ」と題して新型コロナウイルス感染症についてのメッセージが出されました。○誰にでも感染の可能性があります、感染した人が悪いということではないこと○感染した人が悪いという雰囲気が出てしまうと感染したことを言い出しにくくなり感染が広がってしまうかもしれないこと○感染した人を責めることなく、励まし、温かく迎えること○自分ができる予防をしっかり行うことがお願いとして記されています。吉川中学校では、11月下旬に「いま、自分にできること」を考える全校一斉の授業を行いました。その授業の中で、校長から次のような話をしました。一部紹介します。「ところで、皆さんは疲れて帰宅し、そのままベッドやソファに寝転んだという経験はありますか？テレビドラマのワンシーンとして時々目にすることもありますね。ふわりと包み込まれる心地よさや温かさ、そして安心感がそこにあるように思います。フカフカのベッドのありがたさを実感できる一瞬かもしれません。実は今、必要とされているのが、皆さんの力を借りて整える『生徒全員のためのフカフカのベッド』なのです。一人一人を取り巻くあらゆる集団をフカフカのベッドのような『安心感たっぷりの場所』にするために、皆さんの『考えた行動力』を借りたいのです。皆さんの周囲には、いつものように過ごしているように見えても心配を抱えている仲間がいるかもしれません。そのように心配を抱えた仲間にとってフカフカのベッドは大きな安心感をもたらします。そして、フカフカのベッドにはチクリと刺さる棘は一本たりともあってはなりません。」というものでした。授業は、「いま、キミにできること」というタイトルの啓発ビデオの視聴と続き、最後に全生徒が「自分にできること」を自分の言葉で文章にしました。

先日配布した各学年の学年だよりに、ほんの一部ですが生徒の思いが掲載されています。今一度読んでみてください。橙色の柔らかな温かさが胸に広がります。

12月の予定

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	火		17	木	5時間授業
2	水		18	金	45分授業×6
3	木	特別時間割（午前中・給食あり）	19	土	
4	金		20	日	
5	土		21	月	ふれあいデー・心と体の安全点検
6	日		22	火	給食最終日・大掃除・4時間
7	月		23	水	50分×3
8	火		24	木	終業式・通知表配布
9	水		25	金	冬季休業日（～1/6）
10	木	専門委員会・清掃なし	26	土	
11	金		27	日	
12	土		28	月	学校閉庁日
13	日		29	火	
14	月		30	水	
15	火	水曜授業	31	木	
16	水	火曜授業			

※新型コロナウイルス感染状況により、行事予定が変更になることもあります。

※学校の電話対応時間につきましても原則、8:00～18:00までの対応となりました。

令和2年度 立会演説会生徒会選挙



11月2日（月）5校時、令和2年度 立会演説会生徒会選挙が行われました。15名の立候補者による立会演説ではそれぞれの立候補者が、これからの吉川中学校をより素晴らしい学校にするための力強い演説を行いました。

今回は選挙によって松田生徒会長をはじめ、6名の生徒会役員が選出されましたが、15名もの吉川中学校を思う熱い思いは吉川中生に伝わったことと思います。

新生徒会、これからの吉川中学校をよろしく願います。

新会長一松田怜海（2-3）

役員一福島琴子（2-1）・兼城奏大（2-3）

齊藤 凜（1-1）・井料木乃香（1-1）・中田健太郎（1-1）